



2020-2021 年度
8月号
NO. 383

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター内 TEL03-3615-5565

強調月間

**L T
IBC**

国際会長：Kim Sang-chaе (Korea) 主題:「世界とともにワイズメン」
 アジア太平洋地域会長：大野 勉 (神戸ポート) 主題:「100年を越えて変革しよう」
 東日本区理事：大久保知宏 (宇都宮) 主題:「変化をたのしもう！」
 関東東部部長：大澤和子 (所沢) 主題:「地域に世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワ」
 東京ひがしクラブ会長：高野真治 主題「摂取不捨」～えらばず、きらわず、見すてず～

8月例会(納涼)

と き 2021年8月12日(木)
18:30~20:30
※ZOOMによるリモート納涼例会

司会 須田哲史

★プログラム

開会挨拶	会長 高野真治
関東東部部長公式訪問	
大澤和子部長	
トークタイム&お楽しみタイム	
今月の誕生日・結婚記念日	
各種報告	
閉会挨拶	会長 高野真治

✪ 今月の聖句 ✪

『だから、何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのとおりにせよ。これが律法であり預言者である。』

—マタイによる福音書第7章12節—

7月例会(総会)

7月8日、7月例会(総会)は東陽町センターYMCAホールに於いて、万全な感染防止対策で開かれた。18時30分金丸書記の司会で開会。6月例会がリモート例会のため引継ぎが出来なかった会長バッチ交換と引継ぎが行われた。久しぶりのワイズソングを歌い、高野会長挨拶のあと食前の感謝で食事と進み、7月誕生日を祝ったあと総会議事に移った。報告事項では、須田直前会長より2020-2021年度の活動報告と千代会計による決算報告が行われ拍手にて承認された。続いて2021-2022年度の活動方針が高野会長より発表された。主題は仏教用語より「摂取不捨」えらばずきらわず決して見捨てることなく救うこと。そして“明るい未来へ歩いて行こう行きつく先は楽しい世界”を副題として、前年度のSDGs(持続可能な開発目標)を引継ぎ活動する方針が述べられた。そして、各事業の担当者、今期ドライバーの復活、今期のみ会費を下げること等発表された。続いて各種報告とスマイルで例会は終了した。



7月例会

出席者	9名	ゲスト	名
会員出席数	9名		
在籍数	13名		
(広義会員2名)			

ひがし会員出席率 %

スマイル

2021-2022年度
7月 9,000 円

2021-2022 年度役員

会長	高野真治
副会長	千代一郎
書記	金丸満雄
会計	須田哲史
担当主事	沖 利柯

2021-2022年度第1回関東東部評議会

7月31日(土)、2021-2022年度第1回評議会はコロナ感染防止のためZOOMにて開催された。

衣笠ユース事業主査の司会で開会。最初に、部長引継式が行われ、柿沼直前部長より大澤部長へリモートによる引継式が行われた。続いて大澤部長挨拶と方針が述べられ、「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ！」を主題とし、青少年は未来の宝です。歳を重ね経験豊かな私たちワイズメンは、若い方々から活力を得て、一致団結して若いパパママ、社会人、学生、小学生、園児、そして障害のある人を支えたい。クラブ、部、区、国を超えてワイズの輪を広げたい。女性会員を増やし女性の力をもっと発揮したい。そして①ワイズメンとクラブのセルフエスティームを高める②若者からエネルギーを分けてもらい、クラブ活性化を図る③女性が輝くワイズ風土を築く④EMC活動に部とクラブが一体となって推進を図る⑤YMCAとのパートナーシップで、双方が参加し易い協働プログラムの計画・促進を図る⑥前年度の「ウエルカムキャンペーン」を引き続き取り組む等々方針と活動計画が述べられた。各事業主査と各クラブ会長の活動方針が発表された。続いて大澤部長を議長に選出し、各提出議案の審議が行われた。第1号議案：2020-2021年度第3回評議会議事録承認の件。第2号議案：2020-2021年度会計決算、監査報告、第3号議：2021-2022年度予算案、以上の議案が審議され承認された。最後に、書記並びに会計よりの連絡事項で第1回評議会は終了した。

◇◆LINE便り◆◇



孫と聖火(お台場)を見に来ています。
見物客が多かった。(飯田)



仙台では、今日から七夕です。アーケードの七夕飾り見て下さい。コロナ禍前は500程あったが今年は少ない。コロナ対策で吹流しが短い。(竹内)



BMX フリースタイル(オリンピック競技)をやっている、わが家がバッチリ映っています。(沖)

★今月の誕生日

竹内 聡メン (29日)

今井 爽子メット (10日)

須田由美子メット (22日)



YMCAニュース

担当主事 沖 利柯

▼ウォーターセーフティーキャンペーン

全国のYMCAが協力して長年取り組んでいる「ウォーターセーフティーキャンペーン」(水上安全教育)の一環として、6月27日、山手コミュニティーセンターで幼児・小学生の親子を対象に着衣泳体験会を実施し、計39人が参加しました。また子ども向けの「YMCAウォーターセーフティーハンドブック」を小学校等を通じて地域に無料配布した他、東京YMCAホームページ上にも内容を掲載しています。ウエルネス東陽町でも同様の取り組みを行っています。

▼第24回会員芸術祭

6月28日～7月3日に、「第24回会員芸術祭」が開催され、会員、留学生、メンバー他、関係者40人から51作品の出展がありました。昨年は新型コロナウイルス感染防止のためホームページ上の開催としましたが、今年は東陽町センターを会場に実施しました(例年のオープニングイベント等は三密回避のため中止)。会員有志による芸術祭実行委員会が運営全般を担っていただきました。

▼サマープログラム

7月12日から緊急事態宣言が出されたことを受け、予定していた宿泊を伴う夏キャンプ(10プログラム)は中止することとしました。代替プログラムとして、都内の施設を利用した日帰りプログラムを実施します。コロナ禍の影響を含め経済的な理由でプログラムに参加が難しいご家庭を対象に、所得に応じて参加費を補助する「フレンドシップファンド」を積極的に活用することにしました。

▼第5回フードパントリー

江東区内のひとり親家庭への食品等無料配布(パントリー)が7月22日に行われました。今回は江東YMCA幼稚園やしのめYMCAこども園おひさま会などのご協力も得ることができました。東陽町から始まった支援の輪が江東区内に広がりをみせています。次回は10月2日を予定しています。

▼下町こどもダイニング

8月の下町こどもダイニングは、清澄白河に新しくできる惣菜専門店「つくりおき」様からお惣菜セットをご寄付いただけることになり、そちらを中心に配布いたします。ひがしクラブの皆様



に腕をふるっていただけず残念ですが、たまにはゆっくり夏休みをお過ごしください。

▼第35回インターナショナル・チャリティーラン

前回もご案内しましたが、コロナ禍のため、今年度もスマートフォンアプリを使ったウォーキングイベントとして開催いたします。

個人戦 10月16日～22日(参加費2,000円)、チーム戦 10月23日～31日に実施します。皆さん奮ってご参加お願いいたします。